

## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 島津製作所

コード番号 7701 URL <https://www.shimadzu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名)山本 靖則

問合せ先責任者 (役職名) 理財部長

(氏名)荒金 功明

TEL 075-823-1128

四半期報告書提出予定日 2022年8月8日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有

四半期決算説明会開催の有無 :有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	98,639	4.6	9,449	△23.9	12,100	△4.9	8,685	△0.5
2022年3月期第1四半期	94,298	17.6	12,418	104.1	12,727	105.6	8,726	109.7

(注)包括利益 2023年3月期第1四半期 16,526百万円 (60.9%) 2022年3月期第1四半期 10,269百万円 (89.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	29.48	—
2022年3月期第1四半期	29.62	—

#### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	564,955	389,454	68.9
2022年3月期	560,528	381,164	68.0

(参考)自己資本 2023年3月期第1四半期 389,454百万円 2022年3月期 381,164百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	28.00	48.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	22.00	—	28.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	455,000	6.3	68,000	6.6	68,000	3.7	49,000	3.6	166.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

\*上記予想に関連する事項については、【添付資料】4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無
- ② ①以外の会計方針の変更 :無
- ③ 会計上の見積りの変更 :無
- ④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	296,070,227株	2022年3月期	296,070,227株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	1,407,981株	2022年3月期	1,416,992株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	294,655,463株	2022年3月期1Q	294,646,341株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.2022年5月10日に公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。
- 2.上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関連する事項については、【添付資料】4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1)経営成績に関する説明 .....	2
(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1)四半期連結貸借対照表 .....	5
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
3. 補足情報 2023年3月期第1四半期 決算の概要 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、半導体等の部品・部材不足による供給制約・価格高騰に加え、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中国ゼロコロナ政策の影響等により、不透明な状況が継続しました。

このような経営環境のもと、中国におけるロックダウン、部品・部材不足の供給制約による生産遅延等の影響を受けましたが、欧州やその他アジアで液体クロマトグラフやターボ分子ポンプが堅調に推移したことや為替影響等で、増収となりました。一方で、営業利益は部品・部材価格の高騰等により減収となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は986億3千9百万円(前年同期比4.6%増)、営業利益は94億4千9百万円(同23.9%減)、経常利益は121億円(同4.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は86億8千5百万円(同0.5%減)となりました。

各セグメントの状況はつぎのとおりです。

## I. 計測機器事業

計測機器事業は、ヘルスケア分野の投資拡大に伴い、医薬向けに液体クロマトグラフが好調に推移しました。半導体等の部品・部材不足による供給制約や中国におけるロックダウンの影響を受けたものの、欧州やその他アジアが堅調に推移したことや、為替影響により海外は増収となりました。一方、国内は新型コロナウイルス検出試薬キットの減少で減収となりました。

この結果、当事業の売上高は617億8千5百万円(前年同期比0.8%増)となり、営業利益は部品・部材価格の高騰等により、83億6千4百万円(同23.7%減)となりました。

なお、売上高についての各主要地域別の状況は下記のとおりです。

	2022年3月期 第1四半期 (百万円)	2023年3月期 第1四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本	21,564	20,947	△2.9	ヘルスケア分野向けに質量分析システム、化学向けにガスクロマトグラフが増加したものの、新型コロナウイルス感染者数の減少に伴い、コロナ関連製品が減少。
北米	7,283	7,138	△2.0	医薬向けに液体クロマトグラフが好調に推移したことに加え、輸送機向けに試験機が増加。一方、コロナ関連製品や、他社へのOEM供給が大幅に減少。
欧州	6,294	7,097	12.8	臨床向けに、液体クロマトグラフや質量分析システムが増加し、ロシア・ウクライナ情勢による減少を補った。
中国	16,936	14,502	△14.4	ロックダウンの影響を受け、液体クロマトグラフ、ガスクロマトグラフ、質量分析システムを中心に大幅に減少。
その他のアジア	6,488	8,888	37.0	医薬向けの需要が拡大したことや、前年のロックダウンの反動により、液体クロマトグラフや質量分析システムが好調に推移。

## II. 医用機器事業

医用機器事業は国内、海外ともに、医療機関による設備投資の回復に伴い増収となりました。半導体等の部品・部材不足による供給制約や中国ロックダウンの影響を受けたものの、X線TVシステムや血管撮影システムが増加しました。また、放射線治療装置用動体追跡システム等が増加しました。

この結果、当事業の売上高は164億3千4百万円(前年同期比13.4%増)となり、営業利益は部品・部材価格の高騰等により、2億4千5百万円(同72.3%減)となりました。

なお、売上高についての各主要地域別の状況は下記のとおりです。

	2022年3月期 第1四半期 (百万円)	2023年3月期 第1四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本	8,286	9,385	13.3	血管撮影システムや放射線治療用追跡システム等が増加。
北米	2,022	2,105	4.1	米国市場向けに開発した近接操作型X線TVシステムが好調。
欧州	741	778	5.0	一般撮影システムが増加。
中国	997	1,114	11.7	ロックダウンの影響を受けたものの、前年の設備投資停滞の反動により血管撮影システムや一般撮影システムが増加。
その他のアジア	1,172	1,292	10.2	東南アジアにおいて、X線TVシステムが増加。

## III. 産業機器事業

産業機器事業は国内が減収、海外は増収となりました。製品別ではターボ分子ポンプが、第5世代通信網への対応、DX推進による半導体需要の増加に伴い、半導体製造装置向けが好調に推移したことに加え、建材ガラス、薄膜太陽電池等の薄膜製造装置向けにも需要が拡大しました。また、油圧機器は、産業車両・建設機械・農業機械分野の需要が堅調に推移したものの、一部顧客の部材調達難による生産調整の影響を受けました。

この結果、当事業の売上高は146億5千3百万円(前年同期比13.1%増)となり、営業利益は部品・部材価格の高騰等により、12億9千8百万円(同5.4%減)となりました。

なお、売上高についての各主要地域別の状況は下記のとおりです。

	2022年3月期 第1四半期 (百万円)	2023年3月期 第1四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本	6,484	6,128	△5.5	半導体製造装置向けターボ分子ポンプは好調に推移したものの、工業炉が減少。
北米	1,602	2,095	30.8	半導体製造装置向けターボ分子ポンプや、産業車両・建設機械・農業機械向けに、油圧機器が好調に推移。
欧州	715	933	30.4	半導体製造装置向けにターボ分子ポンプが好調に推移。
中国	2,662	4,334	62.8	設備投資需要により、ガラスワインダなどが増加したことに加え、工業炉が増加。半導体製造装置や建材ガラス・薄膜太陽電池のコーティング向けにターボ分子ポンプが好調に推移。
その他のアジア	1,455	1,136	△21.9	半導体製造装置向けターボ分子ポンプが好調に推移したものの、前年のガラスワインダ大口案件の反動減により減少。

## IV. 航空機器事業

航空機器事業は国内で防衛分野の修理案件が減少したものの、航空機用搭載機器が増加し、横ばいとなりました。海外では、民間航空機分野の需要が持ち直してきたことにより大幅に増加しました。

この結果、当事業の売上高は47億6千4百万円(前年同期比15.0%増)となり、営業利益は民間航空機分野の採算性改善に加え、補用品等のアフターマーケット事業の回復により、1億1千4百万円となりました(前年同期は3億5千9百万円の営業損失)。

なお、売上高についての各主要地域別の状況は下記のとおりです。

	2022年3月期 第1四半期 (百万円)	2023年3月期 第1四半期 (百万円)	増減率 (%)	概況
日本	3,243	3,250	0.2	防衛分野で修理案件が減少したものの、航空機用搭載機器が増加し、横ばい。
北米	863	1,292	49.6	民間航空機向け需要が持ち直してきたことにより、中小型機向けの搭載機器に加え、補用品等のアフターマーケット事業が増加。

## V. その他の事業

当事業の売上高は10億1百万円(前年同期比28.6%減)、営業損失は5千2百万円となりました(前年同期は3千3百万円の営業損失)。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、主力の計測機器事業ではヘルスケア分野の需要増が見込まれることや、為替が前提より円安に進行することが想定されますが、中国ゼロコロナ政策や部品・部材供給制約による影響等、景気の先行きは依然不透明な状況が続くと思われるため、2022年5月10日公表の通期連結業績予想から変更はありません。

当社グループは、「世界のパートナーと社会課題の解決に取り組む企業」を目指した3か年の中期経営計画の最終年度目標を達成すべく、成長戦略である重点事業、海外事業、リカーリング事業、成長4分野の拡大・強化を着実に推進します。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	157,966	158,758
受取手形、売掛金及び契約資産	121,931	105,532
商品及び製品	61,386	70,867
仕掛品	20,777	23,432
原材料及び貯蔵品	24,484	27,747
その他	9,984	12,951
貸倒引当金	△2,167	△2,274
流動資産合計	394,363	397,016
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	52,902	54,259
機械装置及び運搬具(純額)	7,261	7,473
土地	19,053	19,471
リース資産(純額)	1,910	2,138
建設仮勘定	992	1,406
その他(純額)	22,310	22,578
有形固定資産合計	104,430	107,327
<b>無形固定資産</b>		
11,151		11,542
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	13,496	12,713
長期貸付金	156	177
退職給付に係る資産	20,665	20,896
繰延税金資産	12,606	11,469
その他	4,003	4,155
貸倒引当金	△345	△345
投資その他の資産合計	50,583	49,068
固定資産合計	166,164	167,939
資産合計	560,528	564,955

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	66,538	64,389
短期借入金	1,504	1,505
リース債務	3,458	3,554
未払金	13,760	13,896
未払法人税等	10,944	2,507
契約負債	40,347	48,404
賞与引当金	11,657	5,109
役員賞与引当金	355	112
受注損失引当金	10	16
株式給付引当金	38	38
その他	10,126	14,421
流動負債合計	158,743	153,956
固定負債		
長期借入金	205	186
リース債務	6,422	6,559
役員退職慰労引当金	144	134
退職給付に係る負債	12,994	13,803
株式給付引当金	92	61
その他	759	798
固定負債合計	20,620	21,544
負債合計	179,363	175,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	26,648	26,648
資本剰余金	34,910	34,910
利益剰余金	298,758	299,189
自己株式	△1,244	△1,226
株主資本合計	359,073	359,522
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,471	5,945
為替換算調整勘定	10,093	18,486
退職給付に係る調整累計額	5,525	5,499
その他の包括利益累計額合計	22,090	29,932
純資産合計	381,164	389,454
負債純資産合計	560,528	564,955



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	94,298	98,639
売上原価	54,981	58,480
売上総利益	39,316	40,159
販売費及び一般管理費	26,897	30,710
営業利益	12,418	9,449
営業外収益		
受取利息	46	57
受取配当金	141	156
受取保険金	19	46
為替差益	51	2,275
助成金収入	157	189
その他	119	164
営業外収益合計	535	2,889
営業外費用		
支払利息	40	61
寄付金	63	48
その他	122	127
営業外費用合計	227	237
経常利益	12,727	12,100
特別利益		
投資有価証券売却益	-	19
固定資産売却益	66	8
特別利益合計	66	28
特別損失		
固定資産処分損	16	31
投資有価証券評価損	13	-
特別損失合計	29	31
税金等調整前四半期純利益	12,764	12,098
法人税、住民税及び事業税	2,288	1,846
法人税等調整額	1,749	1,565
法人税等合計	4,038	3,412
四半期純利益	8,726	8,685
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,726	8,685

四半期連結包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	8,726	8,685
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	900	△525
為替換算調整勘定	641	8,393
退職給付に係る調整額	1	△26
その他の包括利益合計	1,543	7,841
四半期包括利益	10,269	16,526
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,269	16,526
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1)セグメント情報

報告セグメントごとの売上高および営業利益又は営業損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	産業機器	航空機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	61,305	14,487	12,960	4,141	92,894	1,403	94,298	-	94,298
セグメント間の内部 売上高	1	5	19	0	26	431	457	△457	-
計	61,306	14,492	12,979	4,142	92,920	1,834	94,755	△457	94,298
セグメント利益 又は損失(△)	10,957	887	1,373	△359	12,858	△33	12,824	△405	12,418

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	計測機器	医用機器	産業機器	航空機器	計				
売上高									
外部顧客への売上高	61,785	16,434	14,653	4,764	97,637	1,001	98,639	-	98,639
セグメント間の内部 売上高	22	8	9	9	49	547	596	△596	-
計	61,807	16,443	14,662	4,774	97,687	1,549	99,236	△596	98,639
セグメント利益 又は損失(△)	8,364	245	1,298	114	10,022	△52	9,969	△520	9,449

## 2)関連情報

地域ごとの売上高の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
40,980	13,016	7,775	20,597	9,123	2,804	94,298

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

日本	米州	欧州	中国	その他のアジア	その他	合計
40,711	14,193	9,010	19,956	11,334	3,434	98,639

(注) 本邦以外の区分に属する主な国または地域

米州

:アメリカ

欧州

:イギリス、ドイツ

中国

:中国

その他のアジア

:インド、東南アジア、韓国、台湾

その他

:オーストラリア、中近東、アフリカ

## 3. 補足情報

## 2023年3月期第1四半期 決算の概要

行 番		2022年3月期	2023年3月期	対前年同期		2022年3月期	2023年3月期	
		第1四半期	第1四半期			実績	予想	
		連結累計期間	連結累計期間	増減額	増減率			
1	売上高	百万円	94,298	98,639	4,341	4.6%	428,175	455,000
2	売上高(計測機器)	百万円	(61,305)	(61,785)	(480)	(0.8%)	(277,515)	—
3	売上高(医用機器)	百万円	(14,487)	(16,434)	(1,946)	(13.4%)	(66,894)	—
4	売上高(産業機器)	百万円	(12,960)	(14,653)	(1,692)	(13.1%)	(56,736)	—
5	売上高(航空機器)	百万円	(4,141)	(4,764)	(622)	(15.0%)	(22,301)	—
6	売上高(その他)	百万円	(1,403)	(1,001)	(△401)	(△28.6%)	(4,727)	—
7	地域別売上高【日本】	百万円	40,980	40,711	△269	△0.7%	201,164	—
8	地域別売上高【海外】	百万円	53,317	57,928	4,611	8.6%	227,010	—
9	海外売上高(米州)	百万円	(13,016)	(14,193)	(1,176)	(9.0%)	(55,378)	—
10	海外売上高(欧州)	百万円	(7,775)	(9,010)	(1,235)	(15.9%)	(35,297)	—
11	海外売上高(中国)	百万円	(20,597)	(19,956)	(△641)	(△3.1%)	(81,469)	—
12	海外売上高(その他のアジア)	百万円	(9,123)	(11,334)	(2,211)	(24.2%)	(43,109)	—
13	海外売上高(その他)	百万円	(2,804)	(3,434)	(629)	(22.4%)	(11,754)	—
14	営業利益	百万円	12,418	9,449	△2,969	△23.9%	63,806	68,000
15	経常利益	百万円	12,727	12,100	△626	△4.9%	65,577	68,000
16	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	百万円	8,726	8,685	△40	△0.5%	47,289	49,000
17	1株当たり四半期(当期)純利益	円	29.62	29.48	—	—	160.49	166.30
18	1株当たり配当金	円	—	—	—	—	48.00	50.00
19	設備投資	百万円	2,127	5,769	3,641	171.1%	16,357	24,000
20	減価償却費	百万円	4,034	4,241	206	5.1%	16,205	17,000
21	総資産	百万円	488,590	564,955	76,365	15.6%	560,528	—
22	純資産	百万円	340,183	389,454	49,270	14.5%	381,164	—
23	自己資本比率	%	69.6	68.9	—	—	68.0	—
24	連結従業員数	人	13,517	13,658	141	—	13,499	—
25	連結子会社数	社	76	76	—	—	76	—
26	(日本)	(社)	(23)	(22)	—	—	(23)	—
27	(海外)	(社)	(53)	(54)	—	—	(53)	—